

## 第 288 回 杏林大学医学部附属病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	2022年7月13日(水) 14:29~15:10
開催場所	杏林大学医学部附属病院 外来棟 10階第1会議室
出席委員名	成田雅美、要 伸也、長濱清隆、大塚弘毅、吉田 正、小河百合子、首藤祐子、池田優子、天良 功、執行秀幸、東 克巳

前回の議事要旨及び会議の記録の概要の確認がなされ、了承された。

2022年6月30日現在の治験実施状況の確認がなされ、了承された。

<議題及び審議結果を含む主な議論の概要>

議題1 アッヴィ合同会社の依頼による ABBV-154 の第 II 相試験 (受付番号: 2206)

治験の実施の妥当性について審議した。

審議結果: 承認

議題2 アストラゼネカ株式会社依頼による局所進行性又は転移性乳癌患者を対象とした第 III 相試験 (受付番号: 1215)

添付文書の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果: 承認

議題3 MSD株式会社の依頼による非小細胞肺癌の未治療患者を対象とした MK-3475 とプラチナ製剤併用化学療法を比較する無作為化非盲検第 III 相試験 (受付番号: 1415)

治験実施計画書別紙の変更、レターの追加に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果: 承認

議題4 MSD株式会社の依頼による進行性胃腺癌又は食道胃接合部腺癌患者を対象患者とした MK-3475 の第 III 相臨床試験 (受付番号: 1527)

治験実施計画書別紙の変更、治験実施計画書別紙、レターの追加、治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果: 承認

議題5 中外製薬株式会社の依頼による肺癌患者を対象とした MPDL3280A (Atezolizumab) の第 III 相試験 (受付番号: 1607)

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験実施計画書別紙、説明文書・同意文書の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果: 承認

議題6 中外製薬株式会社の依頼による筋層浸潤性尿路上皮癌患者を対象としたアテゾリズマブの第 III 相臨床試験 (受付番号: 1621)

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験実施計画書国内追加事項別紙の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 7 武田薬品工業株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎及びクローン病患者を対象とした Vedolizumab 皮下注製剤の長期安全性及び有効性を検討する第 3b 相試験（受付番号：1611）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。治験実施計画書別紙の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験期間が 1 年を超えるため、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 8 MSD 株式会社の依頼による早期非小細胞肺癌患者を対象とした MK-3475 (Pembrolizumab) の第Ⅲ相試験（受付番号：1617）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。治験実施計画書別紙の変更、レターの追加に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 9 アッヴィ合同会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたウパダシチニブ (ABT-494) の長期安全性及び有効性を評価する第 III 相多施設共同非盲検継続投与試験（受付番号：1625）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。治験実施計画書分冊の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 10 アッヴィ合同会社の依頼による M14-431 試験又は M14-433 試験を完了したクローン病患者を対象としたウパダシチニブ (ABT-494) の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照維持療法及び長期継続投与第Ⅲ相試験（受付番号：1803）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 11 中外製薬株式会社の依頼による前立腺癌患者を対象とした R05532961 (Ipatasertib) の第Ⅲ相試験（受付番号：1704）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 12 小野薬品工業株式会社の依頼による第 I / II 相試験（受付番号：1710）

治験実施計画書の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 13 MSD 株式会社の依頼による進行性又は転移性食道癌を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験（受付番号：1713）

レターの追加に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 14 ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼によるクローン病患者を対象とした Filgotinib の第Ⅲ相試験（受付番号：1716）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。  
治験実施計画書別冊の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。  
審議結果：承認

議題 15 ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼によるクローン病患者を対象とした Filgotinib の継続投与試験（第Ⅲ相試験）（受付番号：1717）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。  
治験実施計画書別冊の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。  
審議結果：承認

議題 16 シミック株式会社（治験国内管理人）の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした Filgotinib の継続投与試験（第Ⅲ相試験）（受付番号：1719）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。  
治験実施計画書別冊の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。  
審議結果：承認

議題 17 株式会社ヘリオスの依頼による脳梗塞患者を対象とした HLCM051 の第 II/III 相試験（受付番号：1725）

治験実施計画書別紙の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。  
審議結果：承認

議題 18 アッヴィ合同会社の依頼によるクローン病患者を対象として、risankizumab の有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照 52 週間維持療法試験及び非盲検継続投与第Ⅲ相試験（受付番号：1806）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。  
審議結果：承認

議題 19 アッヴィ合同会社の依頼による中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした risankizumab の有効性及び安全性を評価する第Ⅱ/Ⅲ相多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照導入療法試験（受付番号：1814）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。  
同意説明文書の変更、治験実施計画書事務的変更の追加に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。  
審議結果：承認

議題 20 アッヴィ合同会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象として risankizumab の有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照 52 週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験（受付番号：1815）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。  
治験実施計画書事務的変更の追加に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。  
審議結果：承認

議題 21 小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4538 の肝細胞がん患者を対象とした術後補助療法の

第Ⅲ相試験（受付番号：1809）

チーム編成表の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 22 日本イーライリリー株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした LY3074828 の第 III 相試験（受付番号：1819）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 23 MSD 株式会社の依頼による胃癌を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験（受付番号：1820）

治験実施計画書、治験実施計画書別紙、モニタリング担当者指名書の変更、治験実施計画書別紙、治験実施計画書に関するレター、レターの追加、治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 24 MSD 株式会社の依頼による BRCA 変異陰性の進行上皮性卵巣癌の未治療患者を対象としたペムプロリズマブ及び化学療法併用投与後に維持療法としてペムプロリズマブ及びオラパリブ併用投与又はペムプロリズマブ単独投与の第Ⅲ相試験（受付番号：1827）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験実施計画書別紙の変更、治験実施計画書別紙、治験実施計画書に関するレター、レターの追加に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 25 MSD 株式会社の依頼による肝細胞癌を対象とした MK-7902 (E7080) と MK-3475 の第Ⅲ相試験（受付番号：1901）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験実施計画書、治験実施計画書別紙の変更、治験実施計画書別紙、治験実施計画書に関するレター、レターの追加に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 26 MSD 株式会社の依頼による肝細胞がん患者を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験（受付番号：1923）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験実施計画書別紙の変更、治験実施計画書別紙、レターの追加に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 27 サノフィ株式会社の依頼による子宮頸がん患者を対象とした REGN2810 の第 III 相試験（受付番号：1902）

治験分担医師の変更、治験実施計画書別紙の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 28 中外製薬株式会社の依頼による加齢黄斑変性患者を対象とした Faricimab の第 III 相試験（受付番号：1906）

治験が終了したことを報告した。

議題 29 バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による大脳半球梗塞患者を対象とした BIIB093 (グリベンクラミド) の第Ⅲ相試験 (受付番号: 1908)

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。  
審議結果: 承認

議題 30 MSD株式会社の依頼による子宮体癌患者を対象としたペムプロリズマブとレンバチニブの併用療法の第Ⅲ相試験 (受付番号: 1910)

治験実施計画書別紙の変更、治験実施計画書別紙、レターの追加に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験期間が1年を超えるため、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果: 承認

議題 31 アステラス製薬株式会社の依頼による Zolbetuximab の第Ⅱ相試験 (受付番号: 1911)

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果: 承認

議題 32 日本イーライリリー株式会社の依頼による重症又は極めて重症の円形脱毛症を有する患者を対象としたバリシチニブ (LY3009104) の第Ⅲ相試験 (受付番号: 1914)

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験実施計画書別冊の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果: 承認

議題 33 アストラゼネカ株式会社の依頼による進行胆道癌患者を対象としたゲムシタビン+シスプラチンとの併用療法におけるデュルバルマブの第Ⅲ相試験 (受付番号: 1915)

治験が終了したことを報告した。

議題 34 アストラゼネカ株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象とした Durvalumab の第Ⅲ相試験 (受付番号: 1916)

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果: 承認

議題 35 インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社の依頼による切除不能又は転移性の胆管癌患者を対象とした INCB054828 の第Ⅲ相試験 (受付番号: 1919)

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更、治験実施計画書、治験実施計画書別紙の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果: 承認

議題 36 ファイザー株式会社の依頼による、円形脱毛症患者を対象とした PF-06651600 の長期第Ⅲ相試験 (受付番号: 1920)

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 37 協和キリン株式会社の依頼による早発型重症妊娠高血圧腎症患者を対象とした KW-3357 の第Ⅲ相ランダム化プラセボ対照二重盲検比較試験（受付番号：1921）

治験実施計画書、治験実施計画書別冊、説明文書・同意文書、同意説明文書補助資料、被験者の募集の手順（広告等）に関する資料の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 38 ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした Ozanimod (RPC1063) の第Ⅱ/Ⅲ相試験（受付番号：1922）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。治験分担医師の変更、モニター氏名リストの変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 39 MSD 株式会社の依頼による MK-3475 の治験に参加した進行悪性腫瘍患者を対象とした多施設共同非盲検第Ⅲ相継続試験（受付番号：2003）

治験実施計画書別紙の変更、治験実施計画書別紙、レターの追加に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 40 ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ/Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験（受付番号：2005）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。治験薬概要書の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 41 ヤンセンファーマ株式会社の依頼による肺動脈性肺高血圧症を対象とした ACT-064992D の第Ⅲ相臨床試験（受付番号：2008）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。治験実施計画書別冊の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 42 MSD 株式会社の依頼による胆道癌患者を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験（受付番号：2010）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。治験実施計画書別紙、モニター指名書の変更、治験実施計画書別紙、レターの追加に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 43 ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による BMS-986177 の第 2 相試験（受付番号：2011）

治験実施計画書別紙の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

治験が終了したことを報告した。

議題 44 サノフィ株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象とした SAR408701 の第Ⅲ相試験（受付番号：2013）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 45 日本イーライリリー株式会社の依頼によるクローン病患者を対象とした LY3074828 の第Ⅲ相試験（受付番号：2015）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更、同意説明文書と同意文書の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した

審議結果：承認

議題 46 第一三共株式会社の依頼による DS-1001b の第 II 相試験（受付番号：2016）

治験実施計画書別紙の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 47 エーザイ株式会社の依頼による胆管癌患者を対象とした E7090 の第 2 相試験（受付番号：2018）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 48 MSD 株式会社の依頼による高リスクの局所進行子宮頸癌患者を対象とした MK-3475 と同時化学放射線療法の併用療法及び同時化学放射線療法の単独療法の第Ⅲ相試験（受付番号：2021）

当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を継続することの妥当性について審議した。

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験実施計画書、治験実施計画書別紙、説明文書および同意文書、プロジェクトチーム編成書の変更、治験実施計画書別紙、レター、治験実施計画書に関するレターの追加、治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 49 大鵬薬品工業株式会社の依頼による肝内胆管がん患者を対象とした TAS-120（フチバチニブ）の第Ⅲ相試験（受付番号：2025）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験薬概要書、治験実施体制の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 50 マルホ株式会社の依頼による nemolizumab の結節性痒疹患者に対する第Ⅱ/Ⅲ相試験—比較/長期継続投与試験—（受付番号：2026）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験実施計画書、治験実施計画書別紙、CRA(Clinical Research Associate)一覧の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 51 ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による成人発症スチル病を対象とした ACZ885 の第Ⅲ相試験（受付番号：2030）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 52 小野薬品工業株式会社の依頼による第Ⅰ相試験（受付番号：2101）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 53 アレクシオンファーマ合同会社の依頼によるギラン・バレー症候群（GBS）患者を対象とした Eculizumab の第 3 相試験（受付番号：2103）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 54 中外製薬株式会社の依頼による第Ⅰ/Ⅱ相臨床試験（受付番号：2107）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 55 中外製薬株式会社の依頼による加齢黄斑変性患者を対象としたファリシマブの継続投与試験（第Ⅲ相）（受付番号：2108）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験期間が 1 年を超えるため、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 56 ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の活動期の潰瘍性大腸炎患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第 2b/3 相，ランダム化，二重盲検，プラセボ対照，並行群間比較，多施設共同試験（受付番号：2109）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験期間が 1 年を超えるため、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 57 アレクシオンファーマ合同会社の依頼によるトリガーを有する血栓性微小血管症を対象としたラブリズマブの第Ⅲ相試験（受付番号：2110）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験分担医師の変更、説明文書・同意文書、治験薬概要書の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験期間が 1 年を超えるため、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 58 パレクセル・インターナショナル株式会社（治験国内管理人）の依頼による自己免疫性肺胞蛋白症（aPAP）の成人患者に対するモルグラモスチム吸入液 1 日 1 回吸入投与時の多施設共同無作為化プラセボ対照二重盲検比較試験（第Ⅲ相）（受付番号：2112）



安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。治験実施計画書別紙、説明文書・同意文書の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 59 小野薬品工業株式会社の依頼による第 I 相試験（受付番号：2113）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。治験薬概要書の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 60 IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社（治験国内管理人）の依頼による活動性乾癬性関節炎患者を対象としたチルドラキズマブの第 3 相試験（受付番号：2114）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。治験実施計画書に対する補遺別紙の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 61 日本イーライリリー株式会社の依頼による LY3471851 の第 II 相試験（受付番号：2115）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 62 ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による関節症性乾癬患者を対象とした BMS-986165 の第 III 相試験（受付番号：2116）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。モニター一覧の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 63 サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会社（治験国内管理人）の依頼による第 I / II 相試験（受付番号：2119）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。治験実施計画書別紙、同意説明文書、治験薬概要書の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 64 武田薬品工業株式会社の依頼による中等症から重症の潰瘍性大腸炎又はクローン病を有する日本人患者を対象としたベドリズマブ静注製剤の第 3 相試験（受付番号：2120）

当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を継続することの妥当性について審議した。安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。同意文書・説明文書の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 65 大鵬薬品工業株式会社の依頼による TAS-115 (pamufetinib) の第 II 相用量反応試験（受付番号：2121）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。説明文書・同意文書の変更、被験者の募集の手順に関する資料の追加に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 66 大塚テクノ株式会社の依頼による尿失禁症状を伴う難治性過活動膀胱患者を対象とした排尿障害治療器 O-NES の前向き多施設共同無作為化二重盲検 Sham 対照比較試験（ピボタル試験）（受付番号：2122）

治験実施計画書、治験実施計画書別紙、説明文書・同意文書、治験参加カードの変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 67 ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるループス腎炎患者を対象とした AIN457 の第Ⅲ相試験（受付番号：2123）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。説明文書および同意文書の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 68 MSD 株式会社の依頼による MK-3475 の治験に参加した進行悪性腫瘍患者を対象とした多施設共同非盲検第Ⅲ相継続試験（受付番号：2124）

治験実施計画書別紙の変更、治験実施計画書別紙、レターの追加に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 69 日本たばこ産業株式会社の依頼による JTE-051 第Ⅱ相臨床試験（受付番号：2201）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。治験実施計画書別紙、説明文書および同意文書、治験薬概要書の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 70 自ら治験を実施する者（駒形嘉紀）が実施する、顕微鏡的多発血管炎および多発血管炎性肉芽腫症に対するトシリズマブの有効性、安全性、薬物動態に関する医師主導治験（第Ⅱ相）（受付番号：1829）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 71 自ら治験を実施する者（長島文夫）が実施する、ON0-4538 と E7080 の第Ⅰ/Ⅱ相試験（医師主導治験）（受付番号：2004）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 72 自ら治験を実施する者（須並英二）が実施する、血中循環腫瘍 DNA 陽性の治癒切除後結腸・直腸がん患者を対象とした FTD/TPI 療法とプラセボとを比較する無作為化二重盲検第Ⅲ相試験（受付番号：2023）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。治験実施計画書、治験薬概要書の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 73 自ら治験を実施する者（伊波巧）が実施する、慢性血栓塞栓性肺高血圧症を対象としたエドキサバンの有効性及び安全性を検証するワルファリン対照、多施設共同ランダム化比較試験 第Ⅲ相医師主導治験（受付番号：2028）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。被験者の健康被害の補償について説明した文書の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

モニタリング報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 74 自ら治験を実施する者（長島文夫）が実施する、膵癌患者を対象とした S-1 併用化学放射線療法＋ニボルマブの第Ⅲ相試験（医師主導治験）（受付番号：2032）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。説明文書および同意文書、治験実施計画書別冊、モニタリング担当者指名書の変更に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

モニタリング報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 75 自ら治験を実施する者（中富浩文）が実施する、神経線維腫症Ⅱ型に対するベバシズマブの有効性及び安全性を検討する多施設共同二重盲検無作為化比較試験（受付番号：2102）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

モニタリング報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 76 自ら治験を実施する者（石井晴之）が実施する、限局型小細胞肺癌患者に対して、化学放射線療法と化学放射線療法にアテゾリズマブを併用する療法の有効性を比較するランダム化第Ⅲ相試験（NRG-LU005）（受付番号：2117）

安全性情報等に関する報告書に基づき、引き続き治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 77 以下の治験について、当該被験薬の開発が中止されたことを報告した。

ナノキャリア株式会社の依頼による局所進行性又は転移性膵癌患者を対象とした NC-6004 の第Ⅲ相試験（受付番号：1515）

以上